

超ハイテン鋼板の供給体制を強化  
～君津製鉄所に CGL 新設～

新日鐵住金株式会社（以下、新日鐵住金）は、超ハイテン鋼板(\*1)の供給体制を強化するため、君津製鉄所(千葉県君津市)に溶融亜鉛めっき設備(以下、CGL)を新設します。新 CGL は、強度 1.5GPa 級(\*2)の超ハイテン鋼板の製造が可能で、生産能力は月産 33 千トン、2020 年度第 2 四半期の生産開始を目指します。

自動車業界においては、世界的に環境規制強化と衝突安全基準の厳格化が進み、車体の軽量化・高強度化ニーズの高まりから、各自動車メーカーでの超ハイテン適用が増加しており、今後も需要拡大が見込まれます。また、今後、普及が見込まれる電気自動車などの電動車においても、走行距離やバッテリー重量の問題により、車体軽量化のニーズが一層高まるものと考えられます。こうした中、新日鐵住金は、車体の軽量化・高強度化を実現する超ハイテン鋼板のニーズ拡大に対応するため、超ハイテン鋼板の供給体制を強化することとしました。

本施策は、鉄のポテンシャルを最大限引き出す「鉄を極める」取り組みの一環であり、新日鐵住金は超ハイテンなどの高機能素材とソリューション技術の提供により、お客様の価値創造に貢献していきます。

尚、本施策にあわせ、君津製鉄所 4CGL を休止します。

<新CGLの概要>

- ・生産品種：溶融亜鉛めっき鋼板、及び、合金化溶融亜鉛めっき鋼板
- ・生産能力：33 千トン／月
- ・稼働開始：2020 年度第2四半期（予定）

(\*1)超ハイテン鋼板：ハイテンは High Tensile Strength Steel（高張力鋼）の略称。

引張り強さが 1.0GPa 以上ある鋼板を超ハイテン鋼板という。

(\*2)GPa : ギガパスカル。パスカルは引張り強さや圧力の単位。引張り強さ 1.5GPa のハイテンは、1mm<sup>2</sup>あたり 150kg の力が加わるまで破断しない。

(お問い合わせ先) 広報センター TEL : 03-6867-2135, 2146, 2977, 3419

以 上